

DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

# 聖女十字磔刑

ヒロイン

クロスオーバー





「どうだ一条の娘、人を超えた者の快感は凄まじかろう？」

世の中には人の欲望を手玉に取り、支配する妖魔もいる。本来高位の祈祷師であったこの男が身動きできぬ女を望まぬ快感で泣き叫ばせたいという欲求を支配された。狙われたのは同業で顔見知りであった陰陽師の家系・一条家の末娘あかりであった。男は前々から快活で健康美眩しいあかりに女としての快感を叩き込み、その可愛らしい顔を苦痛に歪ませ泣き叫ばせたいと考えていたのだ…

「ここまで来たら…ククク…どんな艶やかな断末魔の悲鳴を上げるか聞いてみたいものよな…！異国好きのお前のためにそうして括ってやったのだ、光栄に思うがいい！」

あかり「ああっ!!あかんっ!!あああッ!!」

その後、あかりの姿を姿を見た者はいない…



ダンジョンには度々開かずの間がある。当然入る事が出来ず、出てきた者がいないので中に何がいるかも分からぬ。

一説によるとダンジョンに潜って出てこられなくなった者の中にはその開かずの間に閉じ込められているという。

当然何が行われているのかは分からぬ、出てこられないのには理由があるのだろう。例えば「出られない」のではなく「動けない」のだとしたら…



ツインテイルズで最も危険な蛮族と認識されるテイルブルー。しかし、過去に彼女に倒されて以降、そんな彼女を辱めて倒す事に眞のカタルシスを求めた結果目覚めた属性力「リベンジ属性」をもって闇いを挑む者がいた！  
リベンジのために弱点を調べ上げ、遂に捕獲されるテイルブルー。

「遂に復讐の時だお前の最も忌み嫌う触手でこのコンプレックスの塊とも言える敏感そうな胸をいたぶり尽くしてやる！ついでにもう一つの豆もな！」

おぞましいテイルブルー処刑用十字架触手で完全に無力化されたテイルブルー。果たしてリベンジ属性の凶悪な攻撃にテイルブルーは散ってしまうのだろうか…？

正義のサイキックソルジャー・麻宮アテナはかつて倒したはずの悪の権化ルガール・バーンシュタインとの闘いに敗れた…

ルガール「フフフ…この時を待っていたぞ！戦士としても女としても屈辱の限りと尽くし、悪の嗜好の生贊してくれる！せいぜい苦しんで死ねィ！」

アテナ「いやあああああああああああッ!!!」

不気味な生物兵器が十字架に繋がれたアテナを容赦なく犯し、アテナは休む事無く望まぬ絶頂を繰り返されるのであった。そして…



部下「ルガール様、開帳致します」

部屋にスポットライトが照らされるとそこには十字架に磔なされた少女の銅像が現れた。

ルガール「ククク…実に良い出来だ」

闘いに敗れ、復習の為に身も心も蹂躪され尽くしたアテナであったが、事切れた後も許される事は無かった。ルガールのコレクションの一つとしてその身を銅像にとされたのである。

ルガール「さあ、最高傑作の完成を祝し乾杯といこう。正義のヒロイン君」

ルガールがグラスをアテナの身体につけると無機質な冷たい音が響いた。それはその美しい像に生命が宿っていない事を認識させるには十分なものであった…



# ハリツケノススメ



©あんぶろっく！「地獄への道」クレジット：by INあんぶる

ごきげんよう諸君、私の名はルガール。ここはヒロインの磔刑について語る場らしい。



私の趣味は闘って倒した強い格闘家を銅像に塗り込みコレクションすることなのだが、例えば左の正義の味方気取りの愚かな小娘の場合のような者が相手の場合はただ殺して銅像にするだけでは面白くない。よって身も心も汚し尽くし、女に生まれた事さえ後悔しながら死んでいくような屈辱的な処刑としてこういった処刑を行う。

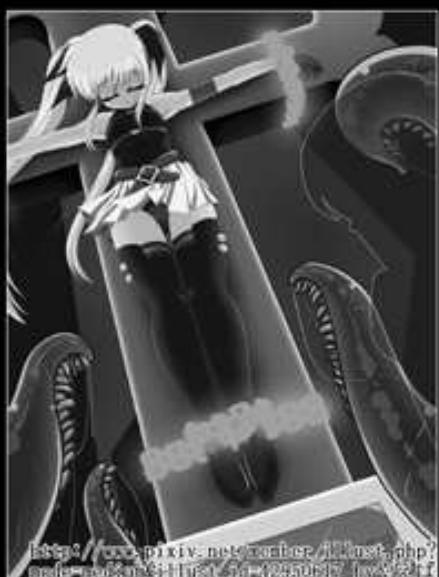
彼女に限らず、作品におけるいわゆる「ヒロイン」が磔台、特に十字架に繋がれる事は少なくない。

磔には元々「公開処刑」「見せしめ」といった意味合いがあり、更には「生贊」を捧げるためのものや「人質」としての視覚効果を考えて行われる事も多く、古来から幾人の悪党達の手によって可憐な少女達が

その邪悪な儀式の為に繋がれたのである。

刑の経過の見所としては「処刑開始前」「刑執行中」「処刑後」だな。

まず「開始前」、ここは唯一少女達がまだ理性を保てている状態だ。故に、力無く怯えた表情や一点の穢れもない美しい姿を見られる最後の瞬間となるかもしれません、よー



http://www.pixiv.net/member\_illust.php?mode=medium&illust\_id=40000000&ref=linkfromtitle



http://advant.ectaco.ne.jp/mangal/ex\_scholar.htm by INあんぶる

く見納めておく事だ。

刑が始まれば見所はヒロイン達が繫がれたその美しい女体をのたうち精神的。肉体的苦痛に悶えながら泣き叫ぶ姿以外には無かるう。私の場合はコレクション目的という事もあり女体が傷つかない苦痛が望ましいので性的な拷問に終始している、お気に入りはグロテスクな生物による性感拷問と電撃での神経攻撃だな…ただ、当然この辺りは見る者によって好みがあると言えよう。



「カリスマガール  
Cappuccino　by　yuki」  
「常闇に花、舞ひ出せる」　by　yuki



そして刑を終えるとそこにはボロクズへと変わり果てた少女が繫がれているわけだが、この後の楽しみ方は人によってまちまちであろう。あくまで生かして長く楽しむのも一興だ。私としてはやはり穢れきった姿を「見せしめ」にして事後でさえ辱めるのが好みだ。生死不明のまま穢れた身体で磔にし打ち捨てたり、新たな獲物に銅像化した姿を見せつけ反応を楽しんだり…な！

最後に…三次元の一般市民である君達は決して真似しないでくれ給え、危険だからな…



「あんちゅく　太もも舐め舐め」　by　yuki



「パンジーのるんアドヴァンス  
by　yuki」



聖霊の研究の為に犠牲も厭わない  
恐怖の組織「ドレクスター機関」  
人工的な聖女「戦処女」と人工的  
なアルカナ「ガイスト」の完成に  
漕ぎ着けた彼らが企てた次なる実  
験とは

### 「聖女のアルカナ化」

この大実験に選ばれたのは「稀代  
の聖女」と呼ばれる聖女「愛乃は  
あと」であった。  
彼女のアルカナ「バルティニアス」  
が魔女裁判で処刑されてなお愛を  
説き続け聖霊化したように、彼女  
を愛無きオーガズムによって処刑  
し、第二の「死してなお愛を説く  
存在」として聖霊化させようとい  
うのである…

### はあと「こんな…愛じゃない…」

儀式は順調に進んだ、しかし新たな  
聖霊が誕生したかは知られてい  
ない…

ここ妖魔の巣ではどす黒い活気に歓声が沸いている。それもそのはず、古来から妖魔と敵対を続けてきた退魔の一族の現当代春日舞織を捕らえたのだ。

「退魔巫女に十字架か、なかなかそそるじゃねーか…さて、祓えなきややられる、退魔師なら覚悟の上だよなあ?!」

妖魔達の処刑が始まり、舞織の小柄ながら母性溢れる身体は粘液にみるみる穢されていった…妖魔の触手が舞織から離れる頃には舞織の目は光を失っていた。



「へへへ…フェイトちゃんは本当に磔が  
よく似合うねえ」

なのはを救いに来たフェイトだったが敵  
の姦計にハマり囚われる

「なあに、もうちょっとしたらなのはち  
ゃんにも会わせてやるよ…だがもうしば  
らく時間がかかる、暫くそうして遊んで  
な」



# ヒロイン十字架刑 受刑者リスト

\* () 内はゲスト様

セリカ=A=マーキュリー	2
リース	3
オリエ=バラーディア	4
スイートキッス	5
リムルル (m@rio)	6
ナコルル	7
真鏡名ミナ	8
一条あかり	9
マジカルプリンセス小牧愛佳	10
テイルブルー (こけっち)	11
麻宮アテナ2002 (千要よゆち)	12
麻宮アテナ2002	13
愛乃はあと	16
春日舞織 (INふえるの)	17
フェイト・テスタロッサ	18
高町なのは	19

## <その他>

[特集]ハリツケノススメ	14~15
奥付	20

本書内で行われている行為を実際に行うと犯罪となる場合があります、本書を真似た行為を行い何かしらのトラブルが発生しても当サークルは責任を負いかねます。また、本書は犯罪を助長するものではございません。





「へっへっへ、どうやらおネンネみてえだな、囁託魔導師さんよ、わりいわりい『お仕置き』が過ぎちまたぜ！」

男の深い怨恨によって囚われの身となった高町なのは。彼女が磔にされた十字架の周りにはいくつもの古びた十字架がある。これらは男が過去に『お仕置き』と称して行った所業の末路であろう。

磔にされ、力なくうなだれたなのはの目に光は無い、全身指の一本一本にいたるまであらゆるところ犯し抜かれた事が滴る粘液からも見て取れる。

「こいつらが自分から離れたって事は『お仕置き』もここまでみてえだな…あばよ」

墓場そのものとも言える空間に、変わり果てた姿のなのはだけが残された、彼女のために用意された十字架と共に…



# ■あとがき

お手に取っていただいた皆様ありがとうございます、やえぱです。  
今回は艦これスペースに間借りさせてもらってるくせに艦これを描かずに自分が  
見たいエロ処刑シチュエーションを描き殴るという筋筋プレイをかましてしまいました><こんなに前回に続いて間借りさせてくださる電磁先生は神様やでぇ…  
今回はいつもゲストをお願いしてる千葉よゆち(ジャンキー)先生、M@rio先生、  
INふえるの師匠のお三方に加え、ツイッターなどでヒロピンを語らう仲でありながら  
お仕事の都合でどうしてもイベントに行けないという

「こけっち」さん

にお願いしてお気に入りのテイルブラーを描いていただきました！いつもより格ゲー  
にRPGにアニメにいろいろ広めてみたんですけどいかがでしょう？ただ、今回は  
心残りがあって、せっかくの碟なのに電気責めを入れられなかつた事ですね。

(ちなみに全年齢アニメで一番好きな十字架碟シーンは「聖闘士星矢 黄金のリング伝説」  
でアテナ（お前もかw）が生氣を吸われるシーンです、終盤の色っぽさがやばい)

今回こういう形で描いたんで次回は1キャラで本作りたいと思います、おっぱい  
大きめの子を触手でいじめたいなーなんて…

ではではまた次回、この度はお買い上げいただきありがとうございました！

〈オマケ？〉

「お前艦これ島で艦これ描かんの？」  
とか怒られそうなんで、電磁先生との  
打ち合わせ中に落書きしてた触手榛名  
さん置いていきますw

確か401ちゃん狙いで大型建造

「4/6/6/2/20」ってのを教わって

「ここまでやって榛名とか金剛出やが  
ったら触手地獄に落としますわ」

「高速戦艦榛名、着任しました！」

って感じで二回の建造で使った

「資材36000×開発40」つまり

「性感36000倍の触手拷問を40時間」  
って設定で地獄に落としたって設定で  
す、よろしくおねがいしますw

愛するなら蒼龍、犯すなら榛名島風！

奥付

■発行日：2015/08/16

■発行：あんぶろっく！

■著者：やえぱ

■ツイッター：yaeba209241

■印刷：ねこのしっぽ様





*The end of  
crucifixion  
heroines!*

2015  
あんぶろつく！



レリウス「なるほど…実に興味深い…」

レリウスのアルター・オブ・ジ・バベットによって倒され、研究室へと繋がれてしまったセリカ。これから彼女を待っているのは筆舌しがたい『研究』の数々なのである。

「さて皆様！本日のメインイベントはこちらです！」

急に部屋が暗くなり、突如ステージにスポットライトが当たると十字架に磔にされ、必死に拘束から逃れようと身を捩る金髪の少女が現れた。

「さあ！このアマゾネスが今日の目玉商品です！お買い上げいただいた後はもうどうしようが思いのまま！煮るなり焼くなりご自由にどうぞ！なお、プライドが高い娘のようなので自決防止に口枷をかませてあります。ご安心を！」

闇のオークションはその日、歴代でもっとも繁盛したという



**オリエ「かは…あッ…?!」**

カーマインの生成した血の十字架結晶に取り込まれるように磔にされ、オリエの身体は怪しい光に包まれている。

カーマイン「どうだあこいつあ、どんどん力が抜けてくだろ？これはてめえみてぇなウゼェ女を號り殺す時に使うとっておきだ…夜が明けた時にそのあられもねえ格好で発見されたくなかったら必死に泣き叫びな。もっとも声も出ねえくらいすげえ勢いで生命力が吸われてっから無理だろうけどよ」

**オリエ「あ…が…」**

カーマイン「じゃあな、達者で死にな」



「スイートナイトだと？なんと脆弱な正義の味方もあったものよ」

新たに現れた謎の敵はメッツァーを遥かに超える戦闘力を有し、キッスは囚われの身となった。

「相手戦力を取り込むのではなく、殲滅するのが我々のやり方だ。当然貴様にも消えてもらおう、この魔法戦士墓場で残りの生を楽しむがいい！」

こうして無数の淫魔が巢食う空間に磔にされたスイートキッスは自ら命を絶つ事も許されず、ただ快感に悶え苦しむだけを強要され、自らの墓標と共に打ち捨てられたのであった…



リムルル「ねえ…さまあ…」

既に息も絶え絶えの状態で必死に姉の名を呼び続けるリムルル。

ミヅキ「ラーキラキラキ…どうじや小娘、お前の姉のお陰でアンブロジア様も復活なされたのじゃ！お前はアンブロジア様の手にかかる最初の食事ということよ！」

十字架に捧げられ、容赦無く顔として喰われる少女に尻目に羅刹神ミヅキは続ける。

ミヅキ「そうか、では合わせてやろう。見るがいい！」





リムルル「ねえ…さま…？」

現れたのは氷のような水晶のような十字架に閉じ込められた姉・ナコルルの変わり果てた姿であった。

リムルル「いやあ姉様！姉様あ！！」

ミヅキ「ラーキラキラキ！美しいであろう小娘？凍れる墓標に磔られたお前の姉の姿は？お前の姉の魂はこの上無く上質でな…その魂を食い尽くす事でアンブロジア様も復活なされたのだ！なあに悲しむ事は無い、お前もすぐに姉のところへいける。そのまま身も心も食い尽くさればな！」

リムルルは悟った、もう一縷の望みも救いも無い事に。そして更に激しさを増すアンブロジアの責め…

リムルルの意識は黒く溶けていった…



ミヅキ「ラキラキ…あの姉妹以降は  
そうそう美味しい魂は喰えぬと思うて  
おったが…これまた美味であったわ  
アンブロジア様も喜んでおられるぞ」

琉球の妖滅師・真鏡名ミナは復活した  
アンブロジアを滅する為に闘いに  
赴くも敵わず、逆にアンブロジアの  
生贋とされてしまったのであった。

ミヅキ「なに、寂しくはないぞ？先  
だって同じように逝った姉妹がおる。  
そっちで仲良く暮らすがよい」































**DOJIN**  
**R18**  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

# 聖女十字磔刑

ヒロイン

クロスオーバー





